

取付説明書



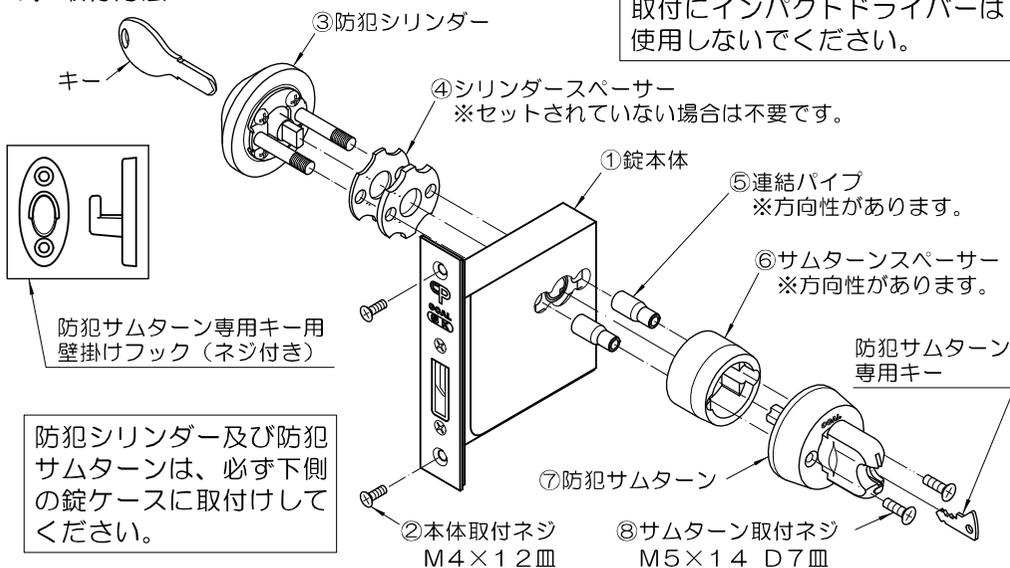
工事店様用



注意

- 本製品を取り付ける前に、必ずドアクローザー（ドアチェック）を取り付けてください。突風などでドアが急激に閉まる事があり、手をはさむ危険があります。また、製品が衝撃を受けた場合、故障の原因になります。
- スベリ止め付き手袋をご使用ください。金具で手を切ることもあります。
- シリンダー、サムターン等の突起物を足場にしないでください。滑って、けがをすることがあります。また、製品性能が低下することがあります。
- ネジは、この取付説明書に従って正確に締付けてください。締付不良の場合、故障の原因になります。
- 全ての部品を取付後、正常に作動しているか確認してください。

1. 取付方法



防犯サムターン専用キー用壁掛けフック（ネジ付き）

防犯シリンダー及び防犯サムターンは、必ず下側の錠ケースに取付してください。

1. ①錠本体を扉の切欠きに差込み、②本体取付ネジで取付けてください。
2. ③シリンダーに、④シリンダースペーサーをセットされている数、全て差込んでください。
注意：シリンダースペーサーは扉厚によりセットされていない場合があります。
3. 錠本体にシリンダーを差込み、室内側より、⑤連結パイプで錠本体に軽く当たるまで締め付けてください。
4. 連結パイプに、⑥サムタンスペーサーを差込み、⑦サムターンをかぶせて、⑧サムターン取付ネジでサムターンを取付けてください。
注意：サムターンつまみは、解錠時に縦向きになる様に取付けてください。

サムターンに付属の、取扱説明書、シール、キー、キーフック、ネジ等は、錠取付後必ず御施主様にお渡しください。

2. サムターンについて

本錠のサムターンは、サムターン回しを防ぐ、防犯サムターンとなっています。（状態切替型TMKサムターン）

このサムターンは、専用キーを 抜き取る／差し込む ことで、防犯状態と通常状態とを切り替えることができますサムターンです。

- 防犯状態
専用キーが抜き取られている状態では、不正解錠“サムターン回し”で、解錠しようとしてもサムターンは空転するので、不正解錠はできません。
- 通常状態
専用キーが差し込まれている状態では、通常のサムターンと同じように施錠及び解錠の操作ができます。

●状態の切り替え方法

◎防犯状態にする場合

- ①ストッパーボタンを押したまま、②専用キーを抜き取ってください。

注：ストッパーボタンを押さずに抜き取ろうとすると故障の原因になりますので、必ずストッパーボタンを押したままキーを抜いてください。

◎通常状態にする場合

専用キーの向きをサムターンに合せて、そのまま差し込み、軽く押し込みながらサムターンを回して施錠、解錠ができることを確認してください。

